

くらしの扉

世帯数は

一人暮らし世帯は増えている。2010年の国勢調査によると、約1678万5千世帯で全世帯の32%。未婚率の上昇や一人暮らしの高齢者の増加が背景にある。年齢別の割合を見ると、男性で最も多いのは20~24歳、女性は80~84歳。

費用は

全国宅地建物取引業協会連合会(全宅連)によると、アパートやマンションの契約に必要な費用は、敷金、仲介手数料などを含め、家賃の5~7カ月分。家賃6万円なら、30万~42万円という計算だ。全国大学生協同組合連合会(全国大学生協連)の調査では、13年に入学し、下宿した新入生の受験と入学、新生活準備にかかった費用は、国公立で平均179万9500円、私立で同211万5200円。

情報は

全宅連はホームページ(<http://www.zentaku.or.jp/>)に「はじめの一歩一人暮らしWEBガイド」を掲載、冊子も配っている。全国大学生協連のホームページ(<http://www.univcoop.or.jp/>)から、新入生の部屋探しなどに役立つサイトを見ることができる。

「くらしの扉」は毎週月曜日に掲載します。次回は「一人暮らし、快適に過ごすには」の予定です。ご意見、ご要望はseikatsu@asahi.comへ。

一人暮らしを始めるには、まずは部屋探しから。進学先や赴任先が決まり次第、動き始めよう。特に大学の新生の部屋探しは、早まる傾向にあるという。大学生協九州事業連合の内田丈良さんは「昔は合格後に探すのが普通でしたが、今は受験を決めた段階で探し始める保護者が少なくありません」と話す。

候補を見つけたら不動産会社に連絡し、必ず部屋の下見をしよう。「下見をしないで入居し、後悔する学生が毎年います」と内田さん。デジタルカメラやメモジャーを持参。寸法を測って間取り図に書き入れ、室内外の写真も撮っておくと、物件の比較や家具を準備する時に役立つ。防犯は重要なチェックポイントだ。2階以上で、オートロック式の共用玄関があれば安全だと思いがちだが、全国防犯協会連合会の加藤久明さんは「共用

部屋を申し込んだら、引っ越しの準備に入る。「いくつかの業者の見積もりを比較して」と河野さん。荷物が少ないならレンタカーで運んだり、宅配便を利用したりするのも手だ。家具や家電を準備する時は、買い過ぎに注意する。あれもこれもとそろえてしまわず、「最初は冷蔵庫、洗濯機、電子レン

ただ、家電量販店で新品を購入する場合も同じくらいの額でそろえられるので、使用期間や処分時のリサイクル料、収納場所などを考えて、レンタルか購入か、中古か新品かを選択したい。(吉川一樹)

春は進学や入社、転勤の季節。4月から、初めて一人暮らしをスタートする人もいるでしょう。部屋探しから引っ越し、家具・家電選びと、やるべきことはたくさんあります。新生活を始めるコツを2回にわたってお伝えします。

早めに行動、下見は昼と夜に

玄関以外にも侵入できるルートがないか、隣接する駐車場の車や大型のゴミ箱などに上って2階へ侵入できないか、周辺の状況もよく確かめて。

シ、寝具といった最小限のものを用意し、あとは生活しながら買い足していく方がいい。例えばフローリングのワンルームマンション。床は拭き掃除で済ませてしまい、せっかくなかった掃除機が無駄になった、などという話も聞くという。

ドキドキ一人暮らし

入居準備のコツは?

一人暮らしアドバイザー河野真希さんへの取材をもとに作製。時期は目安

一人暮らしで重視する部屋の設備

| | | |
|----|-------------|-------|
| 1位 | エアコン付き | 15.6% |
| 2 | トイレと風呂の分離 | 14.1 |
| 3 | 収納スペースが広い | 11.0 |
| 4 | 玄関のオートロック設備 | 10.6 |
| 5 | インターネット接続回線 | 9.7 |
| 6 | 防音性の高い室内 | 8.3 |
| 7 | 室内洗濯機置き場がある | 5.5 |

複数回答。全国宅地建物取引業協会連合会が2012年12月~13年2月にインターネットで調査。1万4234人が回答

1畳当たりの家賃

| | | |
|----|-----|-------|
| 1位 | 東京 | 5178円 |
| 2 | 神奈川 | 4110 |
| 3 | 埼玉 | 3417 |
| 45 | 宮崎 | 1936 |
| 46 | 北海道 | 1886 |
| 47 | 青森 | 1827 |

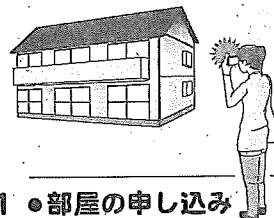
1カ月の家賃を居間、寝室など居住用スペースの広さ(畳数)で割ったもの。総務省の住宅土地統計調査(2008年)から

●家賃、場所、間取り、入居時期の4条件を決め、インターネットなどで部屋を探す

- 不動産会社へ
- 部屋の下見
- 持ち物
- メジャー
- 間取り図のコピー
- 筆記用具
- デジカメ(写真で物件を比較するため)

地域によっては物件が少ないので、問い合わせは早めに

日当たりを見るため、下見は日中に。侵入しやすいか、住宅周辺の状況を確認。部屋を決める前に、夜間に通勤通学路も下見。安全を確かめよう



荷物が少なめなら、レンタカーで運んだり、宅配便を利用したりする手も

- 1 部屋申し込み
- 1 引っ越し方法を決める

部屋契約

- 家具、家電の準備
- 荷造り
- 転出届の提出
- 電気、水道、ガス手続き
- 郵便局に転居届を提出

最近レンタルを利用する人も多い。中古品なら新品より安く抑えられる

旧住所あての郵便物が転送される

- 引っ越し
- 荷物の搬入
- ガス開栓の立ち会い

運転免許証は身分証明に使えるので、なるべく早く書き換える

- 転入届の提出
- 運転免許証や携帯電話の住所変更
- 銀行口座の開設や住所変更